

大阪・関西万博で広がる 「ワンヘルス」の輪



FUKUOKA
ONE HEALTH

FUKUOKA
ONE HEALTH



2025年大阪・関西万博の会場、EXPOホール「シャインハット」で、
「福岡県ワンヘルスシンポジウム ～健康な地球を未来に引き継いでいくために～」が開催されました。



午前の部では、九州大学・横田文彦准教授によるオープニング講演に続き、宇宙飛行士の毛利衛さんが登壇。
新型コロナの教訓を踏まえ、気候変動と人獣共通感染症リスクの関係を科学的知見に基づいて分かりやすく
紹介されました。



午後の部は、テーマごとに多彩なゲストが登壇しました。

まず「海を守る」のトークショーには、俳優でタレントの金子貴俊さん、福岡県ワンヘルスマスターの田中沙弥さん、福岡県の服部誠太郎知事、ニュースキャスターの佐々木理恵さんが登壇。海洋環境保全の重要性や身近にできる取り組みについて語られました。



続く「森を守る」のパネルディスカッションには、タレントのつるの剛士さん、国立研究開発法人森林研究整備機構森林総合研究所研究専門員の岡部貴美子さん、認定NPO法人山村塾理事長(八女市黒木町)の小森耕太さん、そして世界獣医師会次期会長であり日本獣医師会会長でもあるFAVAワンヘルス福岡オフィスの藏内勇夫所長が登壇。森林の伐採によって野生動物と人との距離が縮まり感染症リスクが高まっている現状や、森林管理の重要性について議論が交わされました。

また、森から川、海へとつながる栄養循環の大切さが強調され、大規模な海岸清掃活動や自然体験型の取り組みも紹介されました。



**このシンポジウムは、私たちが自然の一部であることを
改めて実感させてくれる場となりました。
日常の中で小さな一歩を踏み出すこと——
例えば国産材や環境配慮の製品を選ぶ、
地域の自然保全活動などに参加することで、
未来の地球を健康にする力へとつながります。**

